

令和3年度（2021年度） 第2回宇部市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時：令和3年10月7日（木）19時00分～20時

場所：宇部市役所 4階 第2委員会室

出席者：【委員】9名 【事務局】10名 【傍聴者】なし

**1 事務局から、第一回運営協議会（書面開催）で各委員に事前送付した資料及び資料についての意見・回答票を説明**

**【質疑応答】**

（委員）

公平・中立性について、

①複数の事業所を認めるというところで上限は設けないのか。

②介護の紹介率についてもパーセンテージを公表し、公平性の担保を確認できるとよい。

（事務局）

①要介護の利用者の相談は聞き取りにより把握、紹介方法は、ご本人ご家族の希望や状態等を踏まえ、複数の情報提供の上決定をしているとの回答を得ておりこちらの指導に沿った内容と認識。②について、予防から介護への移行者はR2.4月～12月の9か月間の対象者は24名、包括1か所につき1名から最大4名。24名の紹介先は18ヶ所分散している印象。

いずれも実態把握に引き続き努め、公正中立を毀損することのないよう検討する。

（会長）

1 第一回運営協議会（書面開催）議題1～5についてご承認いただけますか。

（委員拍手）議題1～5（書面開催分）について承認

**議題1 センター募集要項に係る応募資格の見直しについて事務局から説明。**

（会長）主な論点は、株式会社を応募資格の中に入れるかということでしょうか。

（事務局）はい。

**【質疑応答】**

（委員）現状問題がないのであれば今協議する必要がないと思い参入否と書面回答した。

今回見直す理由は？

（事務局）他自治体では、公募に対して応募がない事案が発生していることもあり、そうしたリスク回避としての選択肢の可能性を見据え、今回議題として挙げた。

（委員）株式会社だから利益をあげるだけではなく地域貢献や社会貢献という事業展開もあると思う。雇用環境の整備の面からも株式会社の参入は考えてもよいのではないかと。

地域包括支援センターの公正・中立性を監督するのは宇部市やこういう協議会でチェックをすればよいと思う。

（委員）今は少しでもイメージの悪いことをしてしまえば会社としての評価につながるし、他の業態でも参入しているところは多いと思う。

市がきちんとチェックしていけば、例えばちょっと問題があれば、その時点で考えていけばいいと思うので、株式会社の参入に関しては、可というふうに書面回答した。

(委員) いろんな方向から見ていくことができれば、参入可と書面回答。いろいろ聞いた中では公正・中立性のところが気になるが、他の委員発言のとおり市のチェックが入ってきちんとした運営をしてもらえればよいと思う。

(委員) 門戸を広げることは人材の枯渇の問題や地域の活性化、地域福祉の発展につながってよいのではないかと思う。

公正・中立という議論は株式会社だけという話でなく、非営利法人や、社会福祉法人でも同じことが言えると思う。行政の方からしっかり監督或いは指導してもらえば、クリアできると思う。

(委員) 地域にそういうのがなければ困ると思うので参入可とした。

(委員) 地域包括の活動について、普段何をしているかあまり知らない人も多いと感じる。運営についてもそうだが、地域包括のPRをしっかりするのも必要と思う。

(委員) 包括の公募について手が上がらなくなった時に、いろいろ事業者がたくさんあって選べるという部分は必要と思う。地域包括センターの中で、いろんなところから能力を持った方が来てもよいと思う。

(委員) 営利追求について包括事業の性格と反するという部分があり理解できなかった。

(会長) これまで株式会社は、営利目的という認識が強かったが、医療法人でも人材を雇わなければならないし、医療機器も購入しなければならない。利益を出すという面では、医療法人でも株式会社でも同じと思う。あまり株式会社という名前だけに囚われなくてもよいと思う。

(委員) 株式会社云々もあるが包括や事業所で働く人の雇用環境についても考えなければいけないと思う。少し内容が違って申し訳ないが。

(会長) 今回の議題の中では、広く門戸を開くことと今まで通りの形での運用のどちらかに絞られると思う。

(委員) 今回の議論を経て、株式会社の参入についてこれまで参入否としていたが、特に問題はないと思う。何か問題があった際に必要があれば、しっかり議論すべきだと思うし、事業所が適正に事業を行っているかについて行政の方でしっかり見ていただくということで問題はないと思う。

(会長) 議題1についてご承認いただけますでしょうか。ご承認いただける委員さんは、拍手をお願いします。

(委員拍手)

議題1について承認

以上で、令和3年度第2回宇部市地域包括支援センター運営協議会を終了いたします。

どうもありがとうございました。